

No.69	事業名	保育所等保育料の軽減	2026 年度 予算額	54,853 千円	新規 拡大 継続
-------	-----	------------	-------------------	-----------	----------------

1 事業目的（趣旨）

保育所等の保育料（月額）の引き下げ改定を実施することにより、子育てに係る経済的負担の更なる軽減を図り、「子育てに優しいまち」を実現する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

ア 保育料改定の概要

(ア) 保育料を全体で国基準から約 55%軽減する（現状：約 20%軽減）

(イ) 低所得から中所得の世帯の保育料を現行から概ね半額とする

イ 保育料額表

（単位：円）

住民税課税 区分（世帯）	国基準	豊岡市		軽減額/ 市現行	減額率/ 市現行	減額率/ 国基準	
		現行	改定案				
生活保護世帯	0	0	0	—	—	—	
非課税世帯	0	0	0	—	—	—	
所得割	48,600 円未満	19,500	17,500	9,000	△8,500	48.6%	53.8%
	97,000 円未満	30,000	26,000	14,000	△12,000	46.2%	53.3%
	169,000 円未満	44,500	38,000	20,000	△18,000	47.4%	55.1%
	301,000 円未満	61,000	49,000	26,000	△23,000	46.9%	57.4%
	397,000 円未満	80,000	55,000	36,000	△19,000	34.5%	55.0%
	397,000 円以上	104,000	61,000	47,000	△14,000	23.0%	54.8%

(2) 事業期間

※保育標準時間の額

2026 年度～

3 2026 年度予算

(1) 予算額

54,853 千円

※上記とは別に保育料減収分として約 43,000 千円を見込んでおり、市財政への影響額は全体で約 1 億円と試算

(2) 事業内容

ア 私立の認定こども園及び小規模保育所の園児は、園が軽減後の保育料を徴収するため、軽減相当額を市から園へ給付費として支払う。

イ 公立の保育所及び認定こども園並びに私立保育所に入所する園児は、市が軽減後の保育料を徴収する。

担当課名 【幼児育成課】（内線 2531）

(1) 子育てに優しいまち